

告会を開催しました

各地区の報告書とアンケートの全容については、大竹市ホームページ(市議会)に掲載しています。

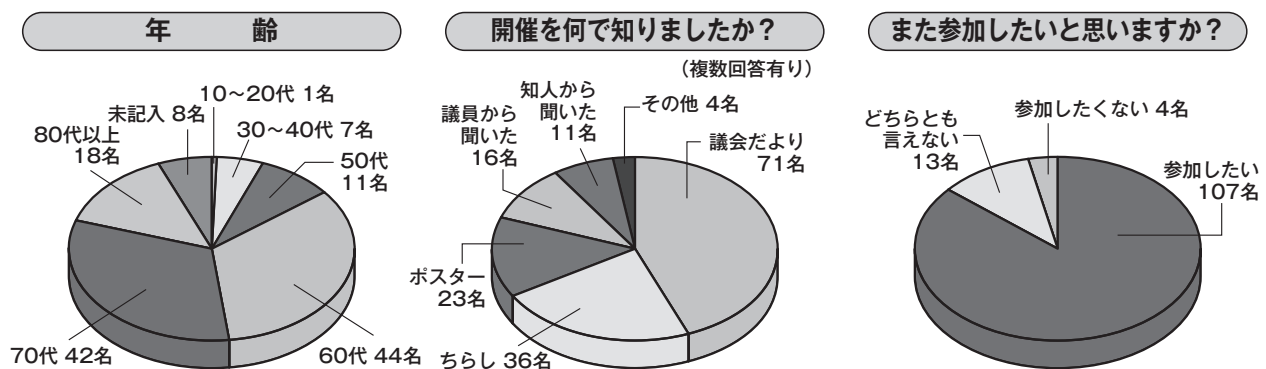
日 時	開 催 場 所	人 数
2月3日(火)	木野集会所	10人
	小方公民館	20人
	エスポワールおおたけ	19人
2月5日(木)	玖波公民館	17人
	総合市民会館	13人
	サントピア大竹	17人
2月7日(土)	阿多田島漁協	13人
	松ヶ原集会所	13人
	農林振興センター	17人
合計人数		139人



報告会の内容

- 議会報告
 - ・平成25年度決算審査報告(抜粋)
 - ・12月定例会の概要報告
 - ・報告についての質疑応答
- 意見交換

アンケート結果



～ご意見・ご感想(抜粋)～

- とても良い会なのに参加者が少なく残念でしたが、議会だよりだけよりもよくわかり、議員の方も身近に感じられるのでいい取り組みだと思いました。
- こういう会を定期的に開いていただいて、議員の皆様にも市民の意見を直接聞いていただきたい。
- 継続実行を。年2～3回くらい。参加者が少ないのでは。開催PRを。
- 議員の市民への情報発信が非常に少ない。報告会は毎年の方が望ましい。
- せっかくの会なので、市民がより多く参加する方法を検討してみてください。
- 議会用語をわかりやすく説明して欲しかった。
- 意見交換の時間を長くしてほしい。

3日間にわたり市内9会場で 初めての議会報



報告会での主な質疑

- Q** 燃えるごみの広域処理について、なぜ、廿日市市と合意したのか？大竹独自でするべきではないのか？
- A** 近隣市町との広域処理を検討し合意したものである。近隣の自治体同士で各分野における分担処理ができれば維持経費が削減でき、広域処理のメリットが図られる。
- Q** 政務活動費について、未使用者が2名いるが、なぜ政務活動費がいらなかったのか？政務活動費は十分活用すべきと思う。
- A** 使わなかったからといって、議員活動をしていないわけではない。使用するかどうかは、議員個々の考え方である。

意見交換での主なご意見等

- Q** 健康増進また晴海臨海公園などの利用をしようと思えば、阿多田からは往復1,400円余分にかかる。助成などはできないか？
- A** 限られた財源で行政運営をしている。当然健康増進のためを含めて、今後の高齢者などの移動手段について議会でも議論していきたい。
- Q** 議会だよりを見ると先進地事例調査研究の報告が出ている。後で報告会をやっているのか？他市が行っていることで大竹市が行った事例はあるのか？
- A** 古くなった公共施設をどう対処するのかなど、先進地調査研究で学んだことを事後学習会において議会で共有し市民にも報告している。
- Q** 立戸の土砂崩れや本町等の浸水など、分かっているのに対応できていないのはなぜなのか？
- A** 立戸の崩れた場所については、民地のため今まで何度も直していただくようお願いはしてきたのだが、市が多額の費用を投じることはできなかったのが現状である。現在は、地権者の方の協力を得て復旧工事をしている。

議会報告会の目的は、大竹市議会としての議会活動に関する情報を積極的に公開するとともに、市民の皆さまのご意見や考えを把握し、今後の議会活動や市政運営に反映させるためのものです。



市民の皆さまからいただいた貴重な生の声は、議会に対する意見・要望については議会内で検討し、その他は議会内で検討し執行部に報告いたします。詳しくは今後、HPに掲載する予定です。

今後も、皆さまのご意見を活かし、より良い議会報告会にしていきたいと思います。